

山口県聴覚障害児支援中核機能モデル事業

1 山口県難聴児支援地域協議会の設置

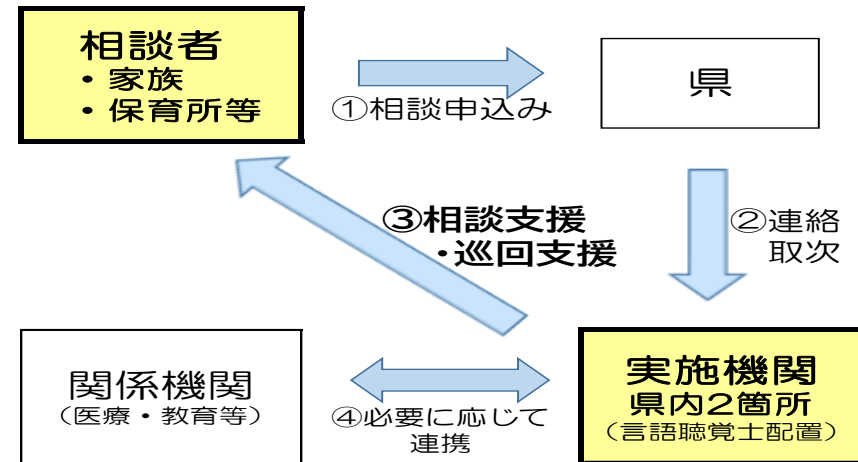


難聴児の支援に携わる関係機関及び当事者団体等から構成される「山口県難聴児支援地域協議会」を設置し、地域全体の難聴児等の支援に関する課題と対応策の検討等を実施。

2 聴覚障害児支援の関係機関との連携

協議会に、県聴覚障害教育センター機能を有する特別支援学校及び難聴幼児通園を実施する児童発達支援センターが参画して、関係機関との情報共有や課題の整理を行っている。

3、4 家族支援及び巡回支援の実施



<家族支援>

難聴児とその家族に対して聞こえの知識の提供や適切な療育機関の選択等に対する相談支援を実施。

<巡回支援>

難聴児の通う保育所や障害児通所支援事業所等を訪問し、スタッフに対して難聴児の状態像に応じた支援の方法について助言・情報提供を実施。

5 聴覚障害児支援に関する研修等の開催

難聴児とその家族の支援に関わる者を対象に、難聴児支援の専門性向上を図ることを目的として開催。